

# 第2回目北野の里（仮称）まちづくりワークショップ 各グループのまとめ

## グループ1

**交通の乗り換えターミナル**

- ・駐車場や駐輪場を整備する
- ・レンタサイクルやレンタルカートを設置し、車で訪れた人がゆっくりジャンクションを巡れるようにする

**雨天時でも利用できる若者のスポーツの場**

- ・雨天時でも利用できるようなフットサルやバスケットボールなどのストリートスポーツの場にしたい

**世田谷区、調布市も利用できる防災倉庫を分散型で設置**

- ・周辺の世田谷区や調布市の市民も災害時に利用できるように、防災倉庫を分散して設置できるとよい

**外周にはランニングやサイクリングができる通路**

**市民が柔軟に利用できる広場**

- ・工作物等は最小限にして、自由に利用できる広場にしたい

イメージ：交通の乗り換えターミナル



イメージ：高架下のスポーツの場



イメージ：高架下の防災倉庫



利用制限あり(管理施設)  
利用制限あり(調整池)  
記の範囲以外に管理用のスペースが必要となる場合があります。

**換気塔周辺は土を盛ることで、できる限り近づけるものとして周辺になじませる**

- ・換気塔に土を盛ることで小高い丘のようなものをつくり、眺望も確保できるようにしたい
- ・特に換気塔に隣接する部分については、緑化することで周辺になじませる
- ・ゆったりとしたスロープでアクセスできるようにして、子どもが自然の滑り台のように駆け回って遊べるとよい
- ・土盛は軽量の素材を用いることや、地下に入れることを想定し、地中に防災倉庫を設ける
- ・丘の頂上は「愛を叫ぶ丘」として名所とする
- ・この場所で花火を打ち上げたい
- ・「アルプスの少女ハイジ」のような広大な丘をイメージしており、ペットの動物が駆け回っているイメージ

イメージ：換気塔周辺の丘



**かつての記憶を思い出させる水場のある空間にしたい**

- ・昔の農の景観を思い出させるための水場を設置する
- ・ビオトープ化して生態系を将来につなげる

**カフェや直売所など、多機能拠点の設置**

- ・収穫した野菜や果物を活用したオープンカフェレストラン
- ・周辺の農家の野菜や果物を購入できる直売所
- ・周囲のランニングコースの休憩場所にも使えるスペース
- ・農機具などの倉庫や事務処理機能を設ける
- ・屋上を緑化し、スポーツも楽しめる

**収穫などが楽しめる体験農園がほしい**

- ・世田谷区収穫体験ができる体験農園を設置
- ・広大な農地で一面小麦畑、一面ぶどう畑にして、ワイン等の特産物をつくる
- ・防災ベンチを設置する

**タイムシェアで多様な年代で利用できるスポーツ広場**

- ・平日はシニアがゲートボールを楽しむ、休日は子どもが野球を楽しむように、時間で分けてスポーツができるとよい

イメージ：スポーツひろば



**地区公会堂を移転したい**

- ・できればジャンクションの外側に土地を購入して神社と地区公会堂を移転する
- ・難しい場合は、ジャンクションの内側に地区公会堂を設置し、神社はジャンクションの外側に移転する
- ・多機能施設として、ハレの日に地域で集まる場所だけでなく、スポーツの際の着替えや休憩等で活用できるとよい

イメージ：地区公会堂の移転



スポーツ・交流ゾーン

付帯工作物との連携ゾーン

イメージ：多機能拠点と体験農園



※周辺の都市計画道路、機能補償道路は概ねの位置を示したものです。